



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか



3月
令和5年(2023年)
3月6日
月曜日
第257号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

使おう!



一言でいうと、便利なんです!

電子図書館サービス

静岡県立中央図書館では、令和3年度から、「電子図書館サービス」を実施しています。電子図書館は、GIGA スクール構想下での活用が期待されています。探究学習や進路活動、部活動……、電子図書館には生活の中で生まれる、様々な“なぜ”の解決に役立つ資料がそろっています。

電子図書館とは

オンライン上で電子書籍を閲覧できるサービスのこと。
いつでも、どこでも、無料で利用することができます。

- 収集テーマ：学習、仕事、QOL の向上
- 電子書籍数：1,369 点（令和5年1月末現在）

検索キーワードの例

SDGs・地域課題・看護・ジェンダー・大学・アスリート・レポート・AO 入試・〇〇の使い方・理学療法・整体師・〇〇対策・宇宙・社会・商業・裁縫・YouTuber・〇〇の書き方・性・統計・分析・プログラミング・文学・理系・図書館・バイオ・メーカー・経済・経営・アート・地震・〇〇のコツ・Excel・よくわかる〇〇 ……

使い方はとっても簡単!!

①

静岡県立中央図書館の
利用者登録をする※

②

マイライブラリーに
ログインする

③

電子図書館の
リンクをクリックする

④

電子書籍を
閲覧する

まずは、
利用者登録から
スタートですね



※利用者登録は、来館しなくてもインターネットで可能です。

活用事例

@掛川工業高等学校(2/1)

掛川工業高校では、朝読書の時間に電子図書館を利用しています。一人一台端末から電子図書館にアクセスし、それぞれの興味関心のある電子書籍を閲覧しています。



生徒一括登録受付中

学校に在籍している生徒を対象に、一括での利用者登録を受け付けています。

- 学校全体はもちろん、学年単位、クラス単位での申し込みもOK!
- 申し込みは、登録に必要な情報(氏名、住所、連絡先など)の一覧表を送るだけ!
- この登録で、本の貸出等、県立中央図書館の他のサービスも受けることができる!

※詳細は、県立中央図書館企画振興課(054-262-1246)にお問い合わせください。

【静岡県立中央図書館企画振興課】

実践NOTE⁵¹¹ 国語が好きになる魅力的な単元の創造

浜松市立北部中学校 教諭 南雲 達也

国語好きを増やしたい

令和4年度全国学力・学習状況調査のアンケートによると、浜松市の中学生で、「国語が好きですか?」という質問に対して、約4割の生徒が国語学習に後ろ向きだという結果が出ました。そこで、少しでも国語が好きだと思ってくれる生徒を増やしたいと思い、生徒が夢中になれる魅力的な単元の創造に取り組みました。



生徒が夢中になれる魅力的な単元の創造に取り組みました。

魅力的な単元構想

魅力的な単元を構想するために3つのことに気を付けました。①生徒が夢中になるような課題を設定する。②単元の中で身に付けた力が生かせる単元計画にする。③実社会とのつながりを意識した単元にする。この3つを意識して行った実践が以下のものです。



レポートを作成しよう ~根拠を示して自分の意見を述べる~

中学1年生の単元で、「筋道を立てて」というものがあります。その単元では、科学的な説明文を学習し、筆者が用いている文章を

読んだ人に、「なるほど」と思ってもらうためのスキルについて考えました。そして、筆者が用いたスキルを活用して、「中学生の生活」に関する自分の考えをレポートにまとめました。アンケートを取ったり、タブレットを活用したりして、調査結果をもとに、自分の考えを夢中になってまとめている生徒が多く見られました。



国語好きをもっともっと増やしたい

1年間を通して、魅力的な単元の創造に取り組みました。そして、「あなたは国語が好きですか?」というアンケートを取りました(令和5年1月 北部中学校1学年113名)。その結果は、90%を超える生徒が、「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と答えました。魅力的な単元の創造が生徒の学習意欲を高め、国語好きになると感じます。これからも国語好きがもっともっと増えるように、魅力的な単元の創造をしていきたいです。



実践NOTE⁵¹² 高校数学 授業紹介

静岡県立清水東高等学校 教諭 田開 伯幸

変わる教室環境

私が異動してきた令和2年度には全てのHR教室にApple TVやプロジェクタなどのICT機器が整備されていました。令和3年度の入学生からは入学時に1人1台端末(以下端末)を用意しており、授業などで使用しています。



筆者



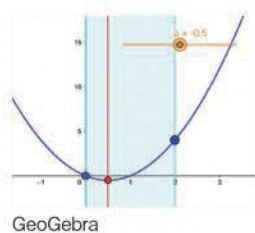
教室の様子

教員にもiPadとApple Pencilが学校から貸与されています。これらを活用し、分かりやすく興味を湧くような授業を目指しています。自分が学生の頃や教員になったばかりの頃には考えられないような状況です。

グラフを動かす(2次関数 場合分け)

使用したアプリ: GeoGebra(ブラウザ版)
授業の流れ: 端末でGeoGebraを操作 グループで場合分けを考察

生徒は端末でグラフや定義域を動かすことができます。プロジェクタで映したものを説明していた頃に比べて圧倒的に分かりやすくなったと感じます。生徒たちは、どこに注目すればいいのか、どのように場合分けをすればいいのかなどを教え合っていました。



GeoGebra



グラフを動かす

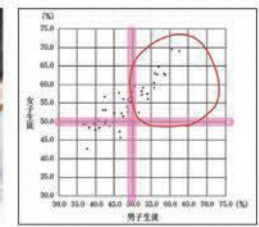
発表機能の利用(データの分析 正誤判断)

使用したアプリ: ロイロノート
授業の流れ: 箱ひげ図や散布図から読み取れることを検討 何を根拠に判断したかをロイロノートで発表

発表時には、発表者の端末の画面が黒板のスクリーンと他の生徒の端末に映されます。これまでにあった「スクリーンの文字が小さくて見えない」といった問題はなくなりました。発表者は配布した画像に線を引いたり、発表時にレーザーポインター機能を使用したりするなど、工夫して説明していました。



活動の様子

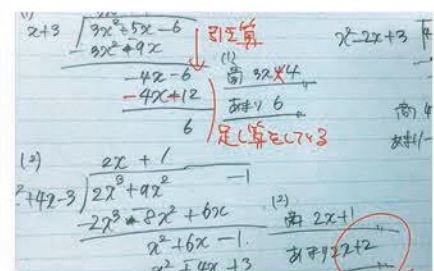


2022共通テスト対策直前演習 ※数学I・A(Learn-S)より

課題提出機能の利用(式と計算 教科書練習問題)

使用したアプリ: ロイロノート
授業の流れ: 教科書を読んで練習問題を解く 解答を撮影してロイロノートで提出

私が出張で不在の日の自習授業です。生徒は解答を撮影して提出(送信)します。私は出張先で提出された画像に丸付けをして返却(返信)しました。提出→チェック(書き込み)→返却の流れがとてもスムーズに行うことができます。中には間違えた問題を直して授業後に再提出する生徒もいました。



提出した解答

ピア・サポートの取組

～心理的安全性の高いクラスをつくるために～

ピア・サポートに取り組んでいる学校があるという話を聞き、浜松市立蛸塚中学校を訪問しました。

本年度、蛸塚中学校は、希望した22名の生徒を対象に、放課後の時間、ピア・サポート講座に取り組みました。浜松市教育委員会指導課教育総合支援センターの山口権治先生を講師として招聘した全10回の講座です。生徒たちは「上手な伝え方」「よい聞き方」「要約の技法」など、テーマ別の学習を積み重ね、「問題解決」「対立解消」のスキルを身に付けるとともに、他者を支援する実践力を養います。

私は、最終回の講座を見学させていただきました。生徒たちは、「傾聴すること」「結論を言ってから詳細を話す」ことなど、相手が話しやすい姿勢、また相手に伝わるように話す姿勢がしっかり身に付いており、スムーズにグループワークが進んでいました。また、ピア・サポートの学びを通し、自分が友人や先輩、先生などさまざまな人たちに支えられていたことに気づき、今後、自分が身近な人たちに、何をすべきなのか、どのようなことができるのかを考え、発表していました。

ピア・サポート講座を受講したことで、対人関係能力が上がったと感じた生徒や講座の場を新たな居場所とした生徒も見られ、とても充実した様子でした。

ピア・サポートが広がり、学校で「何でも話せる」という心理的安全性が高まれば、いじめや不登校といった問題は減少するのではないのでしょうか。



● ピア・サポートとは？

学生たちの対人関係能力や自己表現能力等、社会に生きる力がきわめて不足している現状を改善するための学校教育活動の一環として、教職員の指導・援助のもとに、学生たち相互の人間関係を豊かにするための学習の場を各学校の実態に応じて設定し、そこで得た知識やスキル(技術)をもとに、仲間を思いやり、支える実践活動のこと。

※「ピア」とは、仲間・同僚の意味

【出典】日本ピアサポート学会

http://www.peer-s.jp/idea.html

【教育政策課】

静岡県

SDGsスクールアワード2022 審査結果発表

学校における児童・生徒のSDGs達成に向けた取組(90秒動画)を募集し、優れた取組を表彰しました。

表彰式

令和5年2月10日



小学校

県教育長賞

藤枝市立稲葉小学校 「瀬戸川守り隊」

優秀賞

常葉大学教育学部附属橋小学校 「ミミスは掃除やさん」

藤枝市立藤岡小学校 「ニホンインガメ応援団」

中学校

県教育長賞

沼津市立金岡中学校 「金岡中のSDGs」

優秀賞

島田市立島田第二中学校 「防災から学ぶ：住み続けられるまちづくりを」

静岡市立末広中学校 「SDGs達成に向けて未来を担う私たちが自発的に行動するために」

高等学校

県教育長賞

県立浜松湖東高等学校 「コトバショ」

優秀賞

県立焼津水産高等学校 「静岡用宗アカモク つながるプロジェクト ～豊かな海をSDGsな未来へ～」

県立焼津中央高等学校 「SDGsを身近に楽しむ～海洋ゴミのアップサイクル～」

特別支援学校

県教育長賞

県立富士特別支援学校富士宮分校 「10年間使い続けた畑の再生」

優秀賞

県立清水特別支援学校 「SDGs(しみず だいすき)をなくそう さくせん)を成功させよう」

県立富士特別支援学校 「富士から変える、私たちの未来」



その他、審査委員特別賞、企業賞の結果及び受賞校の取組動画は右のコードから視聴できます！



持続可能な社会の創り手となり、県内にSDGsの理念を広く根付かせていきましょう！

【教育政策課】

こんな時こそ！



コミュニティ・スクールと地域学校協働本部



例1：放課後の職員室での会話



A先生 総合的な学習の時間で地元の〇〇会社の方に、講師をお願いしたいけれど、いきなり会社に電話をするのは気が引けるな。



B先生 地元の〇〇会社は忙しいだろうから、来ていただくのも難しいんじゃないかな。



A先生 教頭先生か、総合的な学習の時間の担当の先生に聞いてみようかな。



地域学校協働活動推進員に相談してみませんか。地域学校協働活動推進員の役割等については右の二次元コードで確認してください。



例2：朝の校門での校長先生と地域の方との会話



地域の方 最近、元気にあいさつをする子供が少なくなっているように感じるけど…。



校長先生 児童会でもあいさつについて話題になり、あいさつ運動をはじめようとしています。



地域の方 地域でも、何かできることがないかな。

校長先生 学校と地域で一緒に考えていきたいな。



こんな時こそ！ 学校運営協議会を活用しましょう。学校運営協議会は学校・家庭・地域など様々な立場の人が学校運営等について話し合う会議です。目指す子供の姿に向かって学校・家庭・地域のそれぞれの立場で出来ることを考え、みんなで子供を育てていきます。

コミュニティ・スクールと地域学校協働本部は、社会に開かれた教育課程を実現するための手段の1つです。学校と地域が目的を共有して語り合うことがポイントです。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進について

県内の事例はこちら



県外の事例はこちら



【義務教育課・社会教育課】

目指す授業に向けた★7つのSTEP★

「特別支援学校授業づくりリーフレット」を活用しよう

特別支援学校の授業づくりに参考になるリーフレットを総合教育センターホームページに掲載しています。特に「目標、評価規準の設定と学習評価」に焦点をあててまとめています。

今年度の6年次研修では、リーフレットを参照しながら「わたしの目指す授業」を構想しました。授業実践後のグループ協議では、実践を省察し、授業改善に向けて意見交換を行いました。



実際に活用した教員の感想

「授業づくりの基本が一目で分かるので、校内でもっと活用を進めたい。」「ステップを踏んで授業を構想することで自分の思いを整理できた!!」



▲ 第2回6年次研修12.15

リーフレット

「特別支援学校 基礎・向上期の教員のための授業づくり」(教科別の指導:目標設定～評価編)

リーフレットはこちらから▶



○授業構想・改善に役立つ事前・事後シートもあります。ぜひ御活用ください。

【総合教育センター専門支援部 特別支援課】

県議会 だより 寄稿記事制作に向けた意見交換会の開催!

より多くの若者に手に取ってもらえる紙面づくりのため、沼津東高校新聞部が制作した記事を県議会だよりに掲載します。

記事の制作に当たり、1月27日に県議会議員との意見交換会を開催しました。

「教育」をテーマに活発な議論が交わされ、充実した意見交換会となりました。

新聞部の皆さんが制作した記事は4月末発行の県議会だよりに掲載予定です。お楽しみに!



意見交換会の様子



記念撮影!

【議会事務局 政策調査課】

夢・希望に満ちた春



保護者の皆さん!!



新学年、気持ちの良いスタートを切れるようお子さんのサポートをお願いします。

【お子様にスマートフォン等の購入を検討されている皆様】

SNSの利用が原因となる性被害が増えています。スマホやタブレットへのフィルタリング^{※1}の設定や、子供と一緒に家庭のルールを決めるなどペアレンタルコントロール^{※2}をお願いします!

※1 フィルタリングとは、犯罪に関する不適切なサイトやアプリを利用できないようにブロックすること。
※2 ペアレンタルコントロールとは、保護者がインターネット利用を適切に管理すること。



詳しくはこちら↑(県警HPにアクセス)

困ったときの相談窓口

少年サポートセンター(少年相談専用ダイヤル)

☎0120-783-410

静岡県警察本部 少年課

令和4年度 学校団体利用の実績報告と御礼

今年度も、自然体験学習・修学旅行・総合的な学習の時間などで、多くの学校に御利用いただきました。

学校団体来館件数

204校

出前講座(学校対象)

33校

※いずれも令和4年度4月～12月末日までのデータ

出前講座はオンライン実施にも対応しておりますので、お気軽に御相談ください。来館利用・出前講座の詳細は、静岡県富士山世界遺産センター公式ホームページを御覧ください。

アクセスはこちら▶

<https://mtfuji-whc.jp>



【静岡県富士山世界遺産センター】



学校法人静岡理科大学 静岡デザイン専門学校 静岡市葵区鷹匠2丁目19-15 シズデ



【学科】グラフィックデザイン科3年60名/CGデザイン科3年40名(認可申請中)/プロダクトデザイン科3年20名/インテリア・空間デザイン科3年20名/フラワーデザイン科2年20名/ファッションデザイン科3年20名/ファッションビジネス科2年30名/トータルビューティー科2年20名/美容科2年30名(認可申請中)/ヘアメイク科2年30名(認可申請中)